

ボランティア センターだより

平成17年10月15日 第181号

かつしかボランティアセンター TEL 5698-2511 FAX 5698-2512
〒124-0006 葛飾区堀切3-34-1 ウエルピアかつしか3階
ホームページ <http://www.katsushika-shakyo.com/vc/>

2ページ
V報告・Vネット情報

3ページ
ボランティア活躍記

4ページ
イベント情報

5ページ
見学報告・V募集

6ページ
V助成情報・詩



かつしかボランティアまつり 実行委員会ニュース

副委員長
小山一正さん

副委員長
伊藤裕美さん

実行委員長
八木橋奈美さん



このニュースでは、12月4日(日)に行われる「第17回かつしかボランティアまつり」の企画・運営を行う実行委員会の様子をお知らせいたします。先日、第1回実行委員会が開催され、今年のテーマと実行委員長や副委員長が決まりました。

第2回目も予定どおり行われ、内容は着実に形になっていっています。

か
り
な
こ
ま
は
じ
め
の
ま
つ
り
の
心



11月の土曜日開所は、5日・19日です。



実行委員長には、学生ボランティアの八木橋奈美さん、副委員長には、アムネかつしかの小山一正さん、ガールスカウト東京第148団の伊藤裕美さんに決まりました。この体制で「第17回かつしかボランティアまつり」を盛り上げていきます。また、今年は新天地での第一歩と障害者センターのまつりとの同時開催など、すべてがはじめてのこととなりますので、皆さまのご協力の程よろしくお願いします。

レポート情報

～アクアフレンズクラブのご紹介～

当クラブは、今年の9月で、17年目になります。活動は、障害者(児)、高齢者の方々に水泳の楽しさや、リハビリの為の水中ウォーキングや、技術向上の水泳指導をしています。参加者は年間約200人位で、ボランティア会員は、約50名ほどが自分の自由な時に活動しています。小学生から高齢者まで、幅広く遊びが好きな人たちの集まりです。泳げない

人達も活動しています。又、指導員資格の取得、水泳に関する手話、救急救命資格などの勉強会も開いています。

これから余暇にボランティア活動をしようと考えている方々、健康管理、資格勉強、子ども達と遊ぶのが好きな方々ぜひ見学体験に来てください。毎月4～5回ほど活動しています。(問合せ:平山さん

電話 3604-2017)

タイで子どもたちの 自立支援ボランティア に参加

麗澤大学4年生 小山友里江さん

(先月号の続きです)

子供たちの声で5時に目が覚め、外に出てみると、包丁を使って料理を手伝ったり、洗濯物をごしごしと手で洗っている子供たちの姿を目にしました。ここで生活している子供たちにはそれが毎日の日課の一つなのです。それから準備をして6時30分に学校へ向かいます。学校から帰ると、自分たちに割り当てられている手伝いを終えて、それから自由な時間になり、遊んだりします。この施設では、バナナ、アロエ、ハーブを育てたり池で魚を繁殖させて自分たちの食糧にしています。子供たちは寮で生活を送っていました。そこにも工夫がなされていて、ベッドは男の子たちが自ら習って作ったものです。自然の中で生きるということを私はまだまだ分かっていないと気付かされました。日本ではお金を払えば美味しい見栄えの良い料理や寝心地の良いベッドが買えます。そんな当たり前のこと

海外でボランティアをするのが困難な人、行きたくても行けない人もたくさんいると思います。そのため、私は自分が体験したこと、現地の状況をできるだけ多くの人に伝えていく、それが私にできるまず一步の協力だと思います。



→ 中央の浴衣姿が小山さん

とが、ここでは当たり前ではない。私はとても恵まれた環境にあるのだと改めて感じました。しかし、彼らが不幸だとは決して思いませんでした。彼らにも彼らの「幸せ」があると感じたからです。勉強ができる喜びからあふれる笑顔や、自分には仲間がいるということが何よりも嬉しいという表情をします。その一方で、甘えられる親がない彼らは、辛い時悲しい時にどうしているのかという思いも頭をよぎりました。

最後に、皆さんにも今の自分

小山さんに質問

Q) ボランティアをする前と後での気持ちの変化は？

A) このタイのアカ族の子供たちの育成サポートに行く前は、言葉も異なる子供たちと上手くコミュニケーションが図れるかという不安な気持ちでいっぱいでした。そんな中でも、自分でのできることをしたい、と思っていました。

ボランティアをしてみて一番感じたことは、体験することがどれだけ大切かということです。やってみて感じができるのは自分、新しい発見に気付けるのも自分なのです。いくらニュースやインターネットで情報を得たとしても、自ら目にし、感じ、体験したことには何にも変えられないものがあります。



私がこうして皆さんにお伝えしたことで、自分たちの生活がとても恵まれていて、決して当たり前ではないということを多くの人に気付いてほしいです。皆さんも、自分のボランティア経験を身近な人から十分な形で、多くの人に伝えて下さい。そして、みんなが相手のことを思いやり、さらには他の国のことを考えられるようになればと望んでいます。

を大切にし、支えてくれる人達、自然、生き物にいつも「ありがとう」の気持ちを持っていてほしいのです。今の自分は決して一人で生きて存在したのではないということを、このタイでのボランティアを通して改めて感じました。

ボランティアをさせて頂くにあたって応援して下さった麗澤大学の竹原茂教授をはじめ、多くの人達、家族に感謝したいと思います。

聞き書きボランティア、島袋さんが頑張っています

8月号で募集した、口述筆記のボランティアさんが活動しています。

島袋和幸さんです。普段は運転ボランティアや生活支援ボランティアとして活動していますが、「聞き書き」を何十年もなさっていたとのこと。心強いボランティアさんが見つかりました。

島袋さんは、お仕事のない日に奥さんと一緒に依頼者のお宅へ通います。取材は、基本的にはテープへの記録です。必要事項や今後の予定など重要な点は、奥さんがメモを取ります。絶妙なコンビネーションです。

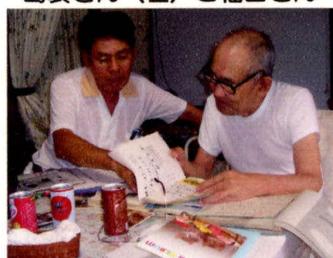
依頼者の福田さんは、障害を負いながらも、国際障害者年に日本一周のキャラバンをとげた方です。写真や、行く先々で書いても

嬉泉病院にて、「泉会」さんの演奏が好評！

金町にある嬉泉病院は、「地域に開かれ」、「地域に根ざし」、「信頼され愛される」病院づくりを目指し、昨年から療養病棟の行事に積極的にボランティアさんとの協働する企画を行っています。先月に行われた敬老会の様子を紹介します。今回参加されたボランティアグループは、大正琴による演奏活動を施設でされている「泉会」(代表：飯泉あき子さん)です。

大正琴が奏でる懐かしい名曲に合わせて、手拍子や口ずさんだりと、段々患者さんの表情が活き活きとした表情に変わり、全身で楽しんでいらっしゃったり、その美しい響きに、思わず涙を流される患者さんも・・・。

島袋さん（左）と福田さん



らった応援メッセージを追いながら、記憶をたどります。記憶がよみがえるほど熱弁を振るい元気になっていきます。「聞き書き」のもう一つの効果を知りました。

福田さんの奥さんは、夫はキャラ

ボランティア活躍中！

ボランティアセンターからご紹介し、活躍されているみなさんです。ボランティアに関することでお困りのことがありましたらいつでもご相談ください。



泉会のみなさんです←



また、嬉泉病院の特徴で、芸達者の職員の方が多く、看護師の高瀬さんを筆頭に今回は、花笠音頭を披露され、患者さんやその家族からも大変好評でした。

ボランティアセンターでは、昨年から嬉泉病院とボランティアの受け入れ体制やボランティアとの協働について、話し合いの場を設けてすすめてきました。今後については、病棟内で活動する病院ボランティアの導入について検討中です。

パンなどで留守がちなため、仕事に子育てにと大変苦労されました。でも「夫婦だと思わなかった。他人だと思ったから、腹も立てないし今まで続いたのよ」とサッパリ言ってのけます。そんな言葉を、今までどうって変わって、うつむき加減で囁きしめる、福田さん。最近では、「苦労をかけたね」とねぎらいの言葉をくれるそうです。

福田さんのような、つかず離れずのカラッとした、でも心の奥底でお互いを思いやっている夫婦。島袋さんのような、ボランティア活動も協力しあう息の合った夫婦。どちらも素敵で、私たちにとって素晴らしい人生の先輩たちです。こんな方たちが作り上げる、福田さんの日本一周旅行記の完成が待ち遠しいです！

ケア新小岩にて、「音楽ボランティア・ルドルフ」さんのコンサート

何度か演奏を重ねて「板」についてきた！？



ルドルフのみなさんが季節の曲を演奏し、利用者さんたちと一緒に歌ってもらいました。

さらに！

利用者が作った「ケア新小岩のうた」を初見で演奏し、みなさんと歌いました。ケア新小岩と職員さんに対する、愛情あふれる歌でした。

NPO法人「自立支援の会」

サンビレッジより
森圭一郎 ONE MAN LIVE

日 時：10月30日（日）

18時開場 18時半開演

入場料：100円

会 場：新小岩地区センター

4階ホール

問合せ：NPO法人「自立支援の

会」サンビレッジ

江戸川区東小岩3-7-7

電話3658-8983



森圭一郎プロフィール



1978年 埼玉県生まれ

16歳の時バイク事故により車椅子に。絶望の淵をさまようが、部活でギターを覚え、歌うことを目覚める。
定時制を卒業後、プロを目指しストリート・ライブハウスで活動。
2003年に自主盤を製作し、90日間単独全国縦断ツアーに挑戦。
2004年7月インディーズデビューと共に、2度目の縦断ツアーを成功させた。

「ブランコの家」より

♪ピアノ演奏つき講演会♪

=文化の日に非暴力の文化を=
「よくわかるDVの話」

※DV：ドメスティックバイオレンス（妻・恋人への暴力）

DVは最も身近に起こる人権侵害で、しかもありふれた出来事に紛れているので気付きにくいものです。DVを適切に知りましょう。DV問題解決のために第一線で活躍されている講師をお招きし韓国ドラマ『冬のソナタ』のビデオを見てDVとの関係を解説したり、音楽演奏を交えてのくつろいだ雰囲気の小講演会です。

日 時：11月3日（木・祝）

会 場：ブランコの家

小金井市前原3-33-46

参加費：2,500円（お茶・懇親会つき）

問合せ：担当 高橋

電話 042-381-3348

講演者およびピアノ演奏者：

草柳和之

…メンタルサービスセンター代表。元早稲田大学講師。日本のDV加害者プログラムの第一人者。

～演奏曲目（予定変更あり、以下の他に一曲）～

•R.シューマン「トロイメライ作品15-7」

•J.S.バッハ=ブゾーニ「コラール前奏曲“主イエス・キリスト、われ汝を呼ぶ”」

★野村誠「DVがなくなる日のためのインテルメツツオ（間奏曲）」

…草柳氏が、作曲家・野村氏に委嘱した“非暴力を伝えるピアノ曲”



フリーターについて考える
ちょっとだけ自分の将来を考えてみようよ

巡回相談と学習会

①11月12日（土）

13:00～15:10 定員30名
ビデオ鑑賞とお話「フリーターの厳しい現実」「フリーターからの脱却について」
15:20～16:20 定員3名
個別カウンセリング

対象：若者（13～30歳）と
保護者

会場：水元社会教育館（南水元2-13-1）2階視聴覚室
参加費：無料・事前予約不要

②11月20日（日）

13:00～15:10 定員30名
ビデオ鑑賞とお話「フリーターの厳しい現実」「フリーターからの脱却について」
15:20～16:20 定員3名
個別カウンセリング

対象：若者（13～30歳）と
保護者

会場：ボランティアセンター（堀切3-34-1）
1階活動室

主催：一若者自立支援ネットワーク
－かつしか夢プラス

URL

<http://www13.plala.or.jp/youngsn/>

Email

kb1007@agate.plala.or.jp

TEL & FAX 3696-8636

携帯 090-5211-7836

不在の場合は伝言をお願いします。折り返しご連絡いたします。



国際福祉機器展H.C.R.2005を見学してきました

コープこうこうかつか福祉グループ
高田和江さん



9月28日(水)に、都バスのノンステップバスを借り上げて、車いす参加可能な「H.C.R.2005」バス見学会を実施しました。好評だった昨年に続き、社会福祉協議会の助成金を活用した企画です。2回目の今年は、昨年の反省も取り入れて、福祉機器について各自見学の切り口を持ってもらうための事前学習も行いました。ケアマネ

ージャや福祉機器の専門員のお話を伺いながら、在宅での暮らしを想定し、当事者の自立と介護者の支援に役立つ視点を持つ立場で勉強しました。

バス見学は24名で、内車いすでの参加は3名でした。80歳代の方も参加し、ノンステップバスであるため、参加しやすいようです。参加者年齢は40~80

歳代で、最も多かったのは50~60歳代。皆、福祉機器展には関心を持っており、来年も来たいという感想が多くありました。国際福祉機器展は全国から車いすなどの方の参加もたいへん多く、新たな刺激を受けることができる場でもあり、参加したことのない方も、ぜひ来年足を運んでみてほしいと思います。

ボランティア 大募集

1. 江戸川・ヒューマンライフケア風鈴の湯
(5661-5709)

江戸川区にあるティーサービスセンターからの募集です。

- ① 利用者さんのお話相手・お茶出しなど
- ② 三味線・踊り・手品など芸事披露
(13:30~15:30)

日時：月～日曜日
場所：施設内（江戸川区中央3-23-7）
その他：交通費の用意あり

2. なごやか葛飾より (5629-3055)

高齢者のティーサービスセンターからの募集です。とてもなごやかなティーサービスです。利用者と楽しくお話ししたり、一緒にレクリエーションに参加してくださる方を大募集します。お気軽にお越しください。（初めての方、友達同士、歌、楽器演奏、手品、踊りなどを披露してくださる方も歓迎）

日時：月～土曜日 10時～15時（短時間でもOK）
場所：施設内（白鳥2-22-18）
人数：一日1～5名程度

3. 白鳥福祉館より (3604-0034)

「しらとりフェスタ vol.8」のお手伝いボランティアの募集です。模擬店のお手伝いや、心身に障害のある方の介助（車いす含む）などをお願いします。

日時：11月13日(日) 9:00～17:00

場所：施設内（白鳥4-8-1）

人数：30名 その他：高校生以上

その他：交通費の用意有

4. 葛飾・中途失聴者・友の会より

（渡辺さん FAX3608-9559）

人生の途中で聞こえなくなった人の友の会です。今までの会合で、ノートテイクの必要性を感じました。要約の心得のある方を探しています。

日時：毎月第3金曜日 13時～16時

場所：金町地区センター

（日時・場所は変わる可能性あり）

人数：1～2名

ボランティア登録状況

（平成17年9月末現在）

個人登録 156名

団体登録 2,743名

（89団体）

合計 2,899名

助成金の募集 キリン福祉財団より

対象：地域における子育て支援ボランティア活動。

対象団体：地域福祉活動を目的とする民間団体で、法人格の有無は問いません。

申込方法：「公募助成申込書」(3枚)に記入した(正)(副)2部と

ボランティアセンターだより

H17.10.15 第181号

問合せ・申込先：

(財) キリン福祉財団事務局
〒104-8288 中央区新川2-
10-1 電話 5540-3522

ホームページ：

[http://www.kirin.co.jp/
foundation](http://www.kirin.co.jp/foundation)



月の呟き

遙か銀河の片隅に
惑星が生まれた

初めはただの石塊だった



添付書類を事務局あてに郵送。

公募助成申込書は、財団のホームページからダウンロード可能。

社会福祉施設またはボランティアセンターの推薦文が必要。

〆切：ボランティアセンターへの推薦文依頼〆切は11月4日

(金)。財団への提出〆切は11月22日(火)当日消印有効。

人類唯一の肉親：地球
今は遠い物語
でももう一度思い出してほしい

熱を帯び灼熱のマグマを生んだ
ほてつた身体冷やす為水を生んだ
そのエネルギーが
眠れるその惑星を覚醒させた
轟いて身籠り生命を生んだ

作 雅 桜
...自作の詩を老人ホームなどで朗
読しているボランティアさんです。
主に高砂園で活動しています。

セ
ン
タ
ー
だ
よ
り
配
布
協
力
先

公共施設 各地区センター、区内図書館9館、社会教育館4館、シニア情報活動センター、ウィメンズハル、

東福祉事務所

保育園 高砂保育園

医療関係 嬉泉病院、東部地域病院、慈恵医大青戸病院、葛飾ロイヤルケアセンター

商店 トヨカ堂・四つ木店、綾瀬店(いすれもサービスセンター)、コープとうきょう亀有店

高齢者関係施設 中川園、西水元あやめ園、水元在宅サービスセンター、水元ふれあいの家、カわせみティサービスセンター、川口・サントコスモ、奥戸くつろぎの郷、いろは福祉会、東四つ木在宅サービスセンター、東四つ木ほほえみの里、東新小岩在宅サービスセンター、西新小岩在宅サービスセンター、すずうら木、葛飾やすらぎの郷、おーぶんはうす金町

障害者関係施設 西水元福祉館、しあわせの家、高砂福祉館、鎌倉福祉館、奥戸福祉館、白鳥福祉館、カガヤケ共同作業所、しょうぶ作業所(第1~5)、第1あすなろの家、さくらハウス
以上の施設にご協力をいただいています。ご利用ください。

…今後、このような形でご協力くださるお店・施設を募集します。

ボランティアセンターまでお電話ください。皆さんのご理解・ご協力をお願い申し上げます。